

福祉・教育・まちづくりに情熱燃やし 粘り強く、区民の声を届けてきました

◆区立幼稚園・小中学校の普通教室と図書室にクーラー設置を実現

クーラーが付き、勉強に集中できる、暑い日も給食がしっかり食べられると評判です。残りの特別教室も設置させましょう。

☆硬いゴムチップ校庭を芝生に。

西戸山幼稚園の園庭はすでに天然芝生です。07年度開校予定の四谷小学校の校庭は、人工芝生



天然芝生の校庭を視察

になる予定です。順次、芝生化を実現させていきましょう。

◆介護保険改悪のもとでも高齢者の支援を!

高齢者への税金・保険料などの負担増やサービスの削減がおこなわれ、くらしを直撃しています。区民の困難な声を具体的に取上げ、区で独自に支援をすべきと繰り返し要求し、非課税世帯の方のディサービス食事で1食当たり200円の助成や、軽度者へのベッドレンタル料・購入費の一部助成が実現しました。



これら事業の07年度継続と、支援内容の拡大を求めています。



交番をなくすと警視庁に

◆児童館・学童クラブ増設を実現

ここ数年間、学童クラブ利用希望者は増えています。近藤区議は関係者と力あわせ、02年度早稲田南町と榎町の学童クラブ統廃合計画を止めさせ、06年8月に戸塚第2小、07年4月に戸山小の校内に学童クラブが増設します。



民のみなさんの相談にこたえられるよう、頑張ります。



質問する近藤なつ子

近藤なつ子

◆地域での身近な相談相手
くらしの相談は年々深刻になっています。「入院し、収入がないのに医療費がたかさかかると涙ながらの相談から、介護サービスの利用の仕方、建築紛争、仕事上のトラブルやサラ金の多重債務問題など多数寄せられています。制度が後退し、解決に困難なケースも増えています。今後多少でも多く、区民のみなさんの相談にこたえられるよう、頑張ります。

◆青年の雇用支援の窓口を

区は、深刻化する青年の雇用問題について、そもそも国や都の仕事だからと全く取り合いません。世田谷区では雇用促進するための課があり積極的に、相談や合同説明会を実施しています。新宿でも設置させましょう。

◆家賃補助の充実、区営住宅の増設を

高齢者への従来の住替え家賃補助が06年度で廃止される予定です。なんとか維持してきた青年向け、ファミリー向け家賃補助とあわせ、高齢者や障害者向けの家賃補助を実施、充実させましょう。区営住宅も足りません。計画的に建設をさせましょう。

◆身近な場所で文化やスポーツを楽しみたい!

身近にいつでも、だれでも、気軽に行ける施設が必要です。区は、「民間にできるものは民間に」と多くの公共施設を“指定管理者制度”に移行し、利用料や使い方まで変更しました。「使いづらくなった」との声が多く、改善が必要です。また、ことぶき館、社会教育会館、図書館をもっと使いやすくしましょう。



◆早稲田駅、牛込柳町駅、若松河田駅に駐輪場等の設置を実現

放置自転車は大変危険です。駐輪場は設置されましたが、まだ問題は残っています。「登録の手続きは近くで」と要求し、特別出張所でも手続きができるようになり「短時間・1日利用したい」と要求し、試行的に柳町の駐輪場に6台分の機械



東京外口に東西線の神楽坂駅・早稲田駅にエレベーターとホームにクーラーを、と交渉して

若松河田の駅前を整備



的に柳町の駐輪場に6台分の機械が設置されました。駅の改善、駅周辺の環境整備にも取り組んでいます。



柳町駐輪場の機械

◆マップを設置して!

早稲田駅周辺には、地上に地域の案内地図がなく大変不便です。駅・バス停周辺にマップを設置させましょう。

◆地域コミュニティバスを

この地域は坂も狭い路地も多く、体の弱い方などには歩くのも困難。バス路線の少ないこの地域で小回りが利き、商店街や区の施設を回れるバスをと、くり返し取り上げてきました。区は、地域バスについて07年度420万円余の予算をかけ検討する予定です。



あちこちでミニバス

◆戸山町・弁天町・矢来町交番の存続を

警視庁は東京全体で121ヶ所の交番を削減する統廃合計画案を発表。区内45カ所のうち5ヶ所が廃止の対象です。安心・安全のため交番をそのまま存続させましょう。

◆障害者への支援を

障害者自立支援法で増えた負担を少しでも軽減するため要望し、区で決められる地域生活支援事業では、軽減策がとられましたが、まだ支援が不足しています。支援を拡充させましょう。

平和を守ろう!

新宿区役所から平和行進。憲法9条を守り、核兵器の廃絶を!



積立金は404億円 財源はあります。

'05年度の新宿区の決算は、約48億円の黒字、基金は404億円です。そのうち何にでも使える基金は151億円。新宿区は、JR新宿駅の東西自由通路、歌舞伎町周辺の再開発に多額の税金を投入しようとしています。



大規模開発ではなく、区民のくらし最優先の区政に!

下記の5事業は年間10億円あればできます

- 中学3年生までの医療費無料化 5億1000万円 (4月からの実施で)
- 区独自のホームヘルプサービス 1億7000万円
- 国民健康保険料の値下げを 1億5000万円
- がん検診・成人健診を無料に 5000万円
- 小学校1年生を30人以下学級に 1億1000万円



弁天町にある3300㎡の国有地を取得し区民本位の活用を!

この国有地について国が'10年度までに売却する方針であることが明らかになりました。民間に売却されれば、また高層ビルになりかねません。区に取得させ区民のために使わせましょう!!